

NPO法人 アスバル

ありのままのあなたが好き



NPO法人アスバルは、中学生から二十代前半の若者を受け入れているフリースペースです。アスバルとは、「明日(アス)を創る仲間(バル)の会」という意味です。
発起人の一人であり、副理事長でもある竹内小代美先生にお話を伺いました。

なんとかして

助けなければ

竹内先生は、心療内科医として、スクールカウンセラーの経験があり、高校を担当することになった際、保健室へさえも行けないような子どもたちがたくさん居ることを目の当たりにしたそうです。
そして、学校以外にも居場所が必要だと感じ、同じ思いを持つ先生方と力を合わせて「アスバル」を誕生させました。

一人ひとりがみんな大切

「ナンパーワンよりオンリーワン」という歌、はやっていますよね。紅白で歌われるのを聴いて、感動した人も多いと思います。
♪小さい花や大きな花 一つとして、同じものはないから♪
「あなたが今、ここに存在していることが大切」なんです。良いとか悪いとかばかりにとらわれていると、その大切さを忘れてしまふんですね、大人も子どもも。

たちどまる「ワケ」

学校に行けなくなっていることで、元気がなくなったり、不安になっっている子ども達、あるいは自

分の子どもが学校に行けなくなつて、イライラしたり不安になっている、お父さん、お母さんはいませんか？

学校に行けなくなっているのは、新しい生き方ややり方を探すための「立ち止まり状態」なんです。親子でゆっくりと立ち止まって、ゆとりができる状態を待ちましよう。

アスバルの仲間たち

まずは、アスバルに見学に来てみませんか？ 子どもたちが「来たいなあ」と思ったら、アスバルに参加することが決まります。

新しく何かを始めるチャンスは、家での退屈感が出たとき。家にいると疲れが取れ、充電ができますね。そして外に出てみたい、人に会いたいという思いが出たときが大事なタイミング。アスバルに来ている子どもたちを見ると、同じ辛い思いをしてきた子ども同士がそのタイミングを計って、仲間になつていくんですよ。

子どもたちのことをよくわかってくれるスタッフが居る中、アスバルで友達を見つけたら、自分の才能を見つけたら、イベントを楽しんだり、勉強したり・・・。
子ども達は、「学校も社会もアスバルのようだったらいいのに」と言います。

NPO法人 アスバル

(2004.4/1より正式に下記へ移転します)

アスバル・フリースペース

〒870-0022

大分市大手町3丁目2番37号

第五牟月マンション603号

TEL&FAX 097-538-2877

(土曜・日曜・祝日を除く平日10:00～16:00にお願いいたします)

学校や社会の中に出て行った子ども達が「外で傷ついてもアスバルに仲間がいると思うと元気になる」と言ってくれるのを聞くと、スタッフも元気になるんです。また、保護者会もあります。

たくさんのボランティア

二〇〇一年にNPO法人になりました。たくさんのボランティアの皆さんのお力や、個人からの寄付、賛助会員の協力を得ての運営ですが、それだけでは賅いきれないのが現状です。より多くの皆さんに活動を理解して頂き、協力して頂ければと思っています。